MRI検査安全確認票(兼承諾書) 安全な検査のために各項目をすべて問診してください。 新潟県立吉田病院提出用 【患者状態/単純・造影撮像共通】* 下記の該当を囲む 体重()kg □ 心臓ペースメーカー・ICD・インスリンポンプ等 ※体重記載がないと検査ができません П 補聴器・かつら・増毛パウダー(スーパーミリオンへアー等)・ П П 義眼・アイメイク・ネイルアート・コンタクトレンズ(カラーも含む)等 人工内耳・神経刺激装置等の体内電子装置 氏名 П П *磁石利用は磁力低下の可能性あり □ 体内金属・事故による金属片・刺青・アートメイク ◆(脳動脈クリップ・心臓人工弁・ステント・プレート 人工骨頭/関節・その他【 1) 生年月日 (部位・詳細 (安全確認 済・未) □ アルミニウム支持の貼付剤(ニトロダーム等) П □ 閉所恐怖症 □ 妊娠初期、妊娠の可能性(12週以内) П ▶ 検査当日()调 П □ 体外骨固定具 年 月 日(分)施行 L→(MRI対応·MRI非対応)(部位·詳細) П □ 発作を起こす可能性 *該当を囲む HBs抗原 · HCV · HIV · ワ氏 · MRSA ┗→(てんかん・心臓・喘息・その他【 1) ストレッチャー ・ 車椅子 その他注意事項: 原則禁忌事項、禁忌 (上欄の太文字の項目に該当の場合、中止または実施施設に確認。確認不可能は中止) 心臓ペースメーカー及び体内埋め込み式電子装置が挿入されている場合 2) 事故等により体内金属片(強磁性体)が脳、目、肺、脊椎、皮下等にある場合 妊娠初期(12週)のMRI検査及び妊娠中の造影MRI検査 4) 喘息の造影MRI・高度腎機能障害(eGFR 30mL/min/1.73m3未満)の造影MRI検査 造影剤を用いるMRI検査を受けられる方へ 今回実施するMRI検査は、"造影剤"という薬剤を注射をして行います。造影剤は、病気を検出したり、病気の性質をより詳しく診断したりするために使われます。造影剤を使わなくても検査はできますが、病気や検査部位によっては、より正確な診断を行うために造影剤が必要です。これは安全な薬剤 とされていますが、まれに副作用が起こることもあります。副作用の種類は次のようなものです。 1)軽い副作用:吐き気・嘔吐・熱感・動悸・頭痛・かゆみ・発疹などで、基本的には治療を要しません。このような副作用が起こる確率は約100人に つき1人以下、つまり1%以下です。 2)重い副作用: 呼吸困難・意識障害・血圧低下などです。このような副作用は治療が必要で、後遺症がのこる可能性があります。そのため、入院 や手術が必要なこともあります。このような副作用の起こる確率は約1万人に1人、つまり0.01%です。 3) 重篤な副作用: 非常にまれですが病状や体質によって約100万人に1人の割合(0.0001%)で死亡する可能性があります。 また造影剤を勢いよく注入する必要がある検査で、血管外に造影剤がもれることがあります。この場合、注射した部位がはれて、痛みを伴うこともあ ります。通常は、時間が経てば吸収されて心配ありません。もれた量が多い場合は、別の処置が必要となることもありますが、非常にまれです。 当院では万一の副作用に対して万全の体制を整えて、検査を行っています。もし変だと感じたらためらわず、すぐお知らせください。 検査をできるだけ安全確実に行うために、以下の質問にお答えと日付・続柄・署名の記入をお願いします。 造影MRI検査のための問診 1. 今までに造影剤(注射/点滴)を用いた検査を受けたことがありますか? □なし □あり:MRI検査、CT検査、腎臓検査、胆のう検査、血管造影 2. その時、副作用はありましたか? □なし □あり:じんましん、吐き気、嘔吐、他(→ 検査施行 □可(医師記入) □なし □あり □治療中 詳細:(3. 今までに喘息(ぜんそく)といわれたことがありますか? → 検査施行 □可(医師記入) 4. 今までに薬や食物でアレルギーがでたことはありますか? □なし □あり 詳細:(検査施行 □可 (医師記入) 5. 現在、妊娠中ですか? 口なし、口あり 検査当日()调 6. 現在、授乳中ですか? □なし □あり (最低24時間は授乳を中止) 7. 腎臓のはたらきが悪い(腎不全など)といわれたことがありますか? □はい □いいえ <u>eGF</u>R mL/min/1.73㎡ 検査日 年 月 (eGFR值 30未満禁忌) ※MRI検査日から3か月以内 告影MRI檢查承諾書 私は、現在の病状、造影検査について説明を受け納得しましたので、造影検査を受けることに同意します。 (同意された場合でも、検査前まで撤回することができます。) 承諾日: 月 Н)(署名) 患者または代理人(続柄 【単純・造影撮像共通】 上記患者に対して、私が検査・処置に関する説明を行い、責任をもって問診をしました。

1)

3)

医師氏名:(署名)

病(医)院

クリニック

月

В